

新製品・新技術紹介

令和6年度名古屋市工業技術グランプリ奨励賞

受賞製品名：ハニカムポット：未来を育む家庭菜園ソリューション

株式会社 Edge Creators 代表取締役 坂本 匡志

〒444-2135 岡崎市大門4丁目1-7

TEL: 0564-83-5923 / FAX: 0564-83-5924

URL: <https://edgecre.co.jp>



Edge Creators



【はじめに】

このたび、令和6年度名古屋市工業技術グランプリにおいて、弊社が開発した「ハニカムポット」が奨励賞を受賞いたしました。関係者の皆様のご支援に心より感謝申し上げます。本受賞を励みに、さらなる技術革新を追求し、実用化・市場展開を加速させてまいります。今後も独自の視点からものづくりの可能性を広げ、社会に貢献する技術開発に取り組んでまいります。

【会社概要】

弊社は自動車業界の開発技術軸に、実験・評価を通じて従来分からなかった現象を数値化し、新たな価値を創出する企業です。STATION Ai のサテライトオフィスを活用し、製造業を中心幅広い分野で課題解決を支援。近年では、伝統工芸と最新技術を融合させた製品開発や、エネルギー・環境・リサイクルなど、社会課題領域にも積極的に事業展開。独自のアイデアと確かな技術力で、社会に貢献するものづくりを推進しています。

【開発の背景】

ハニカムポットの開発は、「家庭で本物の自然サイクルを体験できる仕組みを作りたい」という思いから始まり、食育と自然の力を活かした理想的な自動供給システムの実現を目指しました。六面体構造により水の量が可視化でき、透明な水を維持することでインテリアとしても美しく機能。さらに、椎茸栽培にも適し、身近な環境で自然の恵みを体験できる仕組みを取り入れました。加えて、側面には企業広告や作物のレシピ、豆知識を印刷でき、広告媒体としての活用も可能。デザイン性と実用性を兼ね備えた新しい価値を提供する製品として誕生しました。

【技術の概要】

ハニカムポットは、農業の活性化を目的に開発された新しい栽培アイテムです。近年、農業の担い手不足や食の安全性への関心が高まる中、私たちは誰もが手軽に作物を育てられる仕組みを模索し、本製品の開発に至りました。

本製品の最大の特長は、六面体のハニカム構造を採用し、自然現象を活用した理想的な自動供給システムを実現している点にあります。ポットの各面が均等に水分を吸収・供給することで、土壤の過乾燥や過湿を防ぎ、安定した生育環境を提供。さらに、水の量が可視化できるため、初心者でも適切な水管理が可能です。ポット内部の水は透明な状態を維持するため、清潔感があり、インテリアとしても違和感なく設置できます。

また、椎茸栽培にも適しており、菌床の湿度を最適に保つことで、家庭やオフィスでも簡単に栽培が可能。これにより、農業体験の機会を増やし、食育や都市型農業の普及に貢献します。

さらに、ポットの側面には企業広告や作物のレシピ、豆知識を印刷することができ、広告媒体としても活用可能。農業関連企業や食品メーカーがプロモーションツールとして利用することで、新たな農業支援の形を生み出します。

ハニカムポットは、農業の活性化、食育、広告の3つの要素を融合させた次世代の栽培アイテムです。今後も改良を重ね、より多くの人が農業に触れ、楽しめる環境を提供してまいります。まさに“これから暮らしに寄り添う栽培ツール”です。



【今後の展開】

ハニカムポットは、農業の活性化や食育促進を目的とした革新的な栽培アイテムとして、今後さらなる展開を予定しています。まず、都市部での家庭菜園やオフィスでの植物栽培を促進し、手軽に農業体験ができる環境を整えます。特に、飲食店や教育機関と連携し、実際に食材を育てる機会を増やすことで、食の大切さを学ぶ場を提供していきます。

また、企業向けの広告媒体としての活用も強化し、食品メーカーと農業関連企業とのコラボレーションを推進。製品の側面にレシピや豆知識を印刷することで、ブランドの認知向上や新たな販促ツールとしての展開を進めます。

さらに、環境負荷の低い素材の導入や機能の改良を重ね、多様な作物に対応できるよう開発を進めます。今後も農業の新たな可能性を追求し、社会に貢献する製品として進化を続けてまいります。ハニカムポットを通じて、農業の魅力をより多くの人に届け、持続可能な未来づくりに貢献してまいります。